



● 富山ちゅうりっぷライオンズクラブCN10周年記念講演会にてパンフレット配布。



去る10月22日、富山国際会議場において、CN10周年を記念して野口 健氏の講演会が開催されました。同クラブでは、入場者へ啓発パンフレットを配布して頂きました。
←アルピニスト 野口 健氏
パンフレットを配布するメンバーの皆さん→



● 黒部ライオンズクラブ 黒部総合運動公園にて啓発活動がありました。



黒部LCでは 去る10月10日(眼の愛護デー)、黒部総合運動公園にて登録活動を行って下さいました。事前に啓発ちらしを黒部、宇奈月の全戸へ新聞折込として配布。また、地元のケーブルテレビに啓発活動メッセージを放送。その効果があつてチラシを見たとう方々から多数の献眼登録を頂きました。ありがとうございました。

<10月の事業実績の概要>

- 献眼登録者数 13名
累計 18,715名
- 献眼者数 0名
累計 16名
- 寄付金収入 50,000円
累計 589,644円
- 賛助会費収入 9,000円
累計 920,000円
- 助成金収入 0円
累計 1,250,000円
- 募金収入 32,132円
累計 313,703円
(9月号の寄付金、募金の累計に訂正がありました。)

● 富山いきいきライオンズクラブ第30回例会(CN1周年記念会)において寄付金を頂きました。

去る10月24日、富山第一ホテルにおいて、CN記念会として富山いきいきLC第30回例会を開催され、記念事業としてご寄付をいただきました。牛島会長より目録が手渡され、岡本常務理事より感謝状を伝達いたしました。ありがとうございました。

● 助成金・賛助会費・寄付金 (10/1~10/31 現在) 敬称略

賛助会費(個人)

高木 久(一般) 1口 上瀬豊則(一般) 1口
今村義和(一般) 1口

寄付金

富山いきいきライオンズクラブ	50,000円
募金	
阪神グリーン会(富山LC)	3,000円
氷見ライオンズクラブ	29,132円

2005年12月4日から10日までライオンズ・アイバンク週間。世界で最初の角膜移植は、1905年12月7日に現在のチェコ共和国で、エドアルド・ザーム医師によって行われ、今年ちょうど百周年にあたります。国際協会は1984年にライオンズ・アイバンク・プログラムを正式に採用されました。(「the LION」誌11月号より)

「献眼日本一の町を訪ねて」で山梨県・竜王LCの齊藤祥治氏が、静岡県・小山LCの例会訪問記を発表しています。人口約一万八千人の静かな町が何故日本一の献眼提供の町になったのか。「理由は単純明快、貧乏クラブが5周年記念を迎えるにあたり 自分たちの身体を使った奉仕が最善の道だと決定した」という。

(「the LION」誌11月号 獅子吼より)

そのいきさつを感動的に書かれていますので是非ご一読ください!

〒930-0194 富山市杉谷2630番地

財団法人富山県アイバンク

TEL 076-434-5710・FAX 076-436-0146 <http://www.toyama-eyebank.com> E-mail info@toyama-eyebank.com